

火災とまぎらわしい煙又は火炎
を発生おそれのある行為の 届出書 (記入例)

令和 7年 4月 1日

名取市消防長 あて

(法人の場合は法人名、所在地、代表者名を記入する)

届出者

① 住所 名取市増田五丁目18-32
氏名 消防 太郎
電話 022-382-3019

※法人の場合は、記名押印してください。

②	発生予定日時	令和 7年 5月 1日 ~ 令和 7年 5月 1日 13時20分 ~ 13時30分まで
③	発生場所	目標となる建物等 名取市増田五丁目18-32 名取市消防署 敷地南側の駐車場
④	現場への連絡方法	氏名 消防 太郎 電話番号 022-382-3019
⑤	目的	①どんと祭 ②神事に伴うたき火 ③キャンプファイヤー ④アスファルト溶解 ⑤土壌改良のための稲わら焼却 ⑥地域ぐるみで行なう野鼠駆除・病虫害駆除のための枯草焼却 ⑦その他 ()
⑥	焼却物の量	キャンプファイヤー用の木材 約5kg
⑦	消火準備の概要 作業従事者数	消火用準備物 消火器5本、水バケツ5杯 消火作業従事者 職員10名
※受付欄		※経過欄
⑧	連絡・照会	名取市消防署 電話 382-3019 消防係 (内線 420・421)
	⑨	名取市役所 環境共創課 (直通番号 724-7159)
		<input type="checkbox"/> 通信 <input type="checkbox"/> 入力 <input type="checkbox"/> 環境共創課 (代表メール) <input type="checkbox"/> 農林水産課 (代表メール)
		データ入力者

- 備考
- 届出書は2部(うち一部は写しでも可)提出すること。
 - 気象条件が悪くなったときは、自主的に中止し、その旨を消防署に連絡すること。
 - 予定を変更するときは、消防署に連絡すること。
 - 届出人は、焼却等の作業に直接従事する者(現場責任者)であること。
 - 現場見取図及び配置図等を添付すること。
 - ※印の欄は、記入しないこと。

火災とまぎらわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為の届出書の記入例

届出書は2部提出し、1部は受付印を押印し副本として返却されます。

(現場見取り図及び配置図の添付を確認する。)

- ① 届出日を記入し、届出者の住所、氏名、押印、電話番号を記入する。
(法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地等を記入する。)
届出者は直接作業に従事するものが望ましい。(現場責任者等)
- ② 発生予定日時 年月日時間を記入する。
- ③ 発生場所 住所を記入する。
(近くに目標物がある場合には、目標物の名称と方角、距離等も記入する。)
- ④ 現場で連絡の取れる方の氏名、電話番号(携帯電話が望ましい)を記入する。
届出の発生場所付近から通報等があった際に電話連絡することがあります。
- ⑤ 行為の目的として、①から④の当てはまるところに○をつける。
※当てはまらない場合は環境共創課環境保全係 電話 724-7159 に連絡する。
- ⑥ 煙又は火炎を発するおそれのある 物品の名称および量を記入する。
例 木材約5kg、軽トラック1台分、など
- ⑦ 消火準備の概要 例 消火器2本 水バケツ10杯 水道ホース1本
作業従事者数 従業員4人 ○○分団第○部5人 といった様に記入する。
- ⑧ 受付欄 記入しない
- ⑨ 経過欄 記入しない

※ 消防で受付した届出は環境共創課へ連絡します。場合によっては環境共創課から届出者に連絡する場合があります。